

Styrofoam is

スタイロフォーム



デュポン・スタイロ株式会社

「スタイロモイス」とは、熱伝導率0.022[W/(m・K)]を実現した高性能断熱材「スタイロフォームTMFG」に、意匠性に富んだ多機能調湿建材「モイスNT(アイカ工業株式会社)」を貼り合わせた、高性能断熱パネルです。断熱性と意匠性を高い次元で融合させた「スタイロモイス」による、大切なお住まいの断熱改修をぜひ一度、ご検討ください。

■スタイロモイスの製品規格(構成)

表 面 材				基 材 (断熱材)				
モイス NT JIS A 5430: 繊維強化セメント板				スタイロフォーム FG JIS A 9521: 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 XPS3bD				
品 番	厚 さ (mm)			幅 (mm)	長さ (mm)	重 量 (※1)		熱抵抗 (※2)
	スタイロフォーム FG	モイス NT	総 厚			kg/ 枚	kg/m ²	
SM-25-3×6	25	6	31	910	1,820	12.8	7.6	1.13
SM-25-3×8(※3)	25	6	31	910	2,420	16.7	7.6	1.13

※ 1 : 標準的な重量を示しています。
※ 2 : スタイロフォーム FG 単体 (複合材料の断熱性能を含まない) の断熱性としています。省エネ計算を行う際には、カッコ内数値 (モイス NT の熱抵抗 0.03 (m²・K/W) を加算することができます。(モイス NT の熱伝導率 : 0.18 [W/(m・K)] 前提)
※ 3 : 「SM-25-3×8」は特注品です。

■ホルムアルデヒドの放散について

スタイロモイスは、以下の材料で構成されていますので、内装の露出の有無に関わらず使用面積の制限を受けることなくお使いいただけます。

表 面 材	告示対象外建材
基 材 (断熱材)	JIS A 9521 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 F☆☆☆☆等級
接 着 剤	非ホルムアルデヒド系 F☆☆☆☆

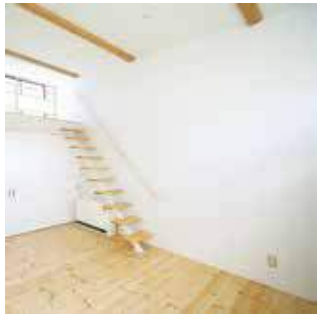
■スタイロモイスの特長

◇優れた断熱性能

基材に、熱伝導率0.022[W/(m・K)]の優れた断熱性能を誇る「スタイロフォームFG」を使用していますので、省エネ効果、居室の結露防止に非常に有効です。

◇快適な調湿・消臭・化学物質(VOC)吸着性能

表面材の「モイスNT」は多孔質材料で、室内の湿度が高くなると湿気を吸収し、低くなると湿気を放出して湿度を調整します。
また、トイレやペット、ごみ等の不快な生活臭を軽減する効果もあります。



(写真はイメージです)

■スタイロモイス構成材料の各物性と製品サイズ

◇表面材(モイスNT)の物性

項目	寸法許容差	かさ密度	曲げ強さ	吸水による長さ変化率	熱伝導率	透湿抵抗
単位	mm	g/cm ³	N/mm ²	%	W/(m・K)	m ² ・s・Pa/ng
モイスNT	長さ: +0, -2 幅: +0, -2	0.60以上 0.90未満	10.0以上	0.15以下	0.18以下	1.76×10 ⁻³ (※1)
試験法	JIS A 5430	JIS A 5430	JIS A 5430	JIS A 5430	JIS A 5430	JIS A 1324

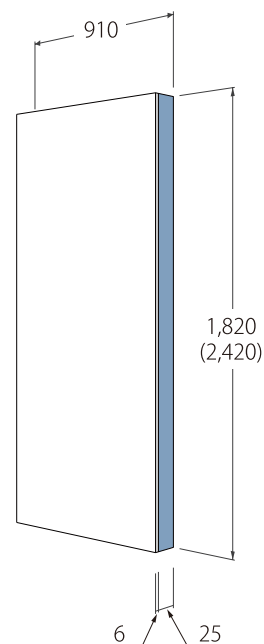
※1: 6mm厚実測値 ※: 不燃認定番号: NM-8578 ※: 「スタイロモイス」は不燃材料認定品ではございません。

◇基材(スタイロフォームFG)の物性

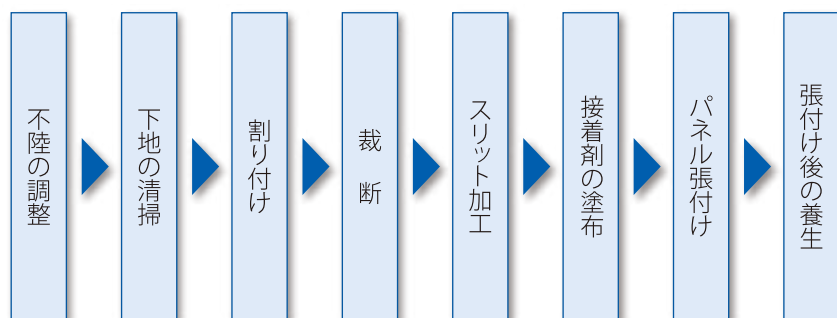
項目	熱伝導率	圧縮強さ	曲げ強さ	燃焼性	透湿係数 (厚さ25mmの場合)	吸水量	酸素指数
単位	W/(m・K)	N/cm ²	N/cm ²	※	ng/(m ² ・s・Pa)	g/100cm ²	—
スタイロフォームFG	0.022以下	20以上	25以上	合格	145以下	0.01以下	26以上
試験法	JIS A 9521	JIS A 9521	JIS A 9521	JIS A 9521	JIS A 9521	JIS A 9521	JIS K 7201

※: 3秒以内に炎が消えて、残じんがなく、かつ燃焼限界指示線を超えて燃焼しない。

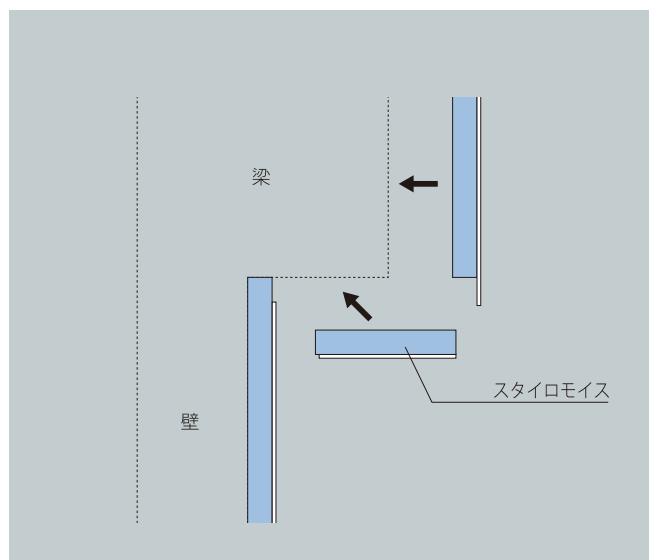
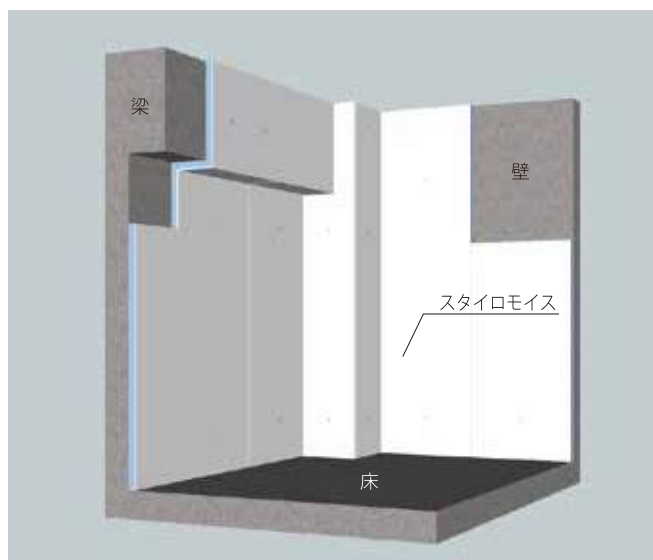
◇製品サイズ(単位: mm)



■スタイロモイスの施工手順



■スタイロモイスの納まりイメージ



■スタイロモイスの設計価格(材料価格)

品 番	単 価 / 枚	単 価 / m ²
SM-25-3×6	11,000 円	6,650 円
SM-25-3×8	14,600 円	

※上記金額には送料は含まれません。

【取扱い上の注意事項】本製品を安全にご使用いただくために、次の点にご注意ください。

- スタイロフォーム**は、燃焼遅延剤を添加して、微少火源では着火しにくくしてありますが、燃える性質があります。保管、施工、特に溶接溶断に当たっては火気に充分ご注意ください。
- スタイロフォーム**は、多くのプラスチックと同様に紫外線によって劣化します。直射日光に長時間さらすと徐々に表面から変色劣化し、接着不良、厚さ減少等の原因となりますので、保管に当たっては養生シートで覆い、施工後は速やかに仕上げを行ってください。
- スタイロフォーム**は、酸、アルカリに対しては安定ですが、アルコール系以外の有機溶剤、石油類には侵されますので、使用接着剤・塗料の選択及び木造住宅での防腐・防蟻薬剤の選定及び使用方法については、事前にそれらのメーカーにお問合せください。溶剤を使って作業する場合は十分に換気し、火気を使用しないでください。
- スタイロフォーム**の、使用温度は80℃以下です。80℃を超えると徐々に変形し始めますので、高温での使用、高温になる場所での保管はさけてください。
- スタイロフォーム**は、局部荷重や衝撃には弱く割れやすい材料です。下地の無い箇所には乗らないでください。
- スタイロフォーム**は、軽量で取り扱いが容易な反面、風にあおられやすいので、強風下での作業は行わないでください。また、保管に当たっては飛散防止処置をしてください。
- 運搬・取扱いの際には、保護手袋を着用してください。
- 加工時には、保護メガネ・防塵マスクを着けて作業してください。
- 加工で発生する粉塵を集塵する際には、粉塵爆発対策を行ってください。

＜その他の注意事項および応急処置＞

- (1)フォームの屑が目に入った場合は、こすらずに流水で洗浄してください。
- (2)モイスNTの粉末が目に入らないよう注意してください。目に入った場合、アルカリ性を示すので、直ぐに水で洗い流してください。また、粉塵が皮膚に付着したり、目・鼻・口に入った場合は、水で洗い流し異常を感じたら、速やかに医師の手当てを受けてください。
- (3)火災の時は、水・霧・泡・化学消火剤で消火してください。
- (4)熱線スライス等の煙の発生する作業を行う場合は、換気を十分に行ってください。
- (5)廃棄の際には、法令に従って処理してください。燃やすと黒煙(スス)がでますのでご注意ください。
- (6)鳥・鼠・昆虫等によって損害を受けることがあります。栄養源や餌にはなりません。

お問い合わせは

DUPONT デュポン・スタイロ株式会社

〒100-6111 東京都千代田区永田町2丁目1番1号 山王パークタワー
ぜひ、ご利用ください。 / フリーダイヤル ☎0120-113210 (イイミズイロ)

わかりやすい技術情報や最先端の研究成果を紹介！
閲覧には会員登録（無料）が必要です

熱と環境

検 索